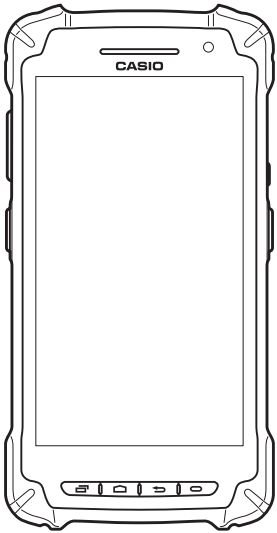
J

CASIO

ラグドスマートデバイス
IT-G400シリーズ

取扱説明書



- この取扱説明書は、本機の基本的なご使用方法および取り扱いについて説明してありますのでご使用前にひと通りお読みください。
- ご使用の前に「安全上のご注意」をお読みの上、正しくお使いください。
  本書はお読みになった後も大切に保管してください。
- 保証書の記入を確認の上、取扱説明書とともに大切に保管してください。

登録商標・ライセンスについて

Bluetooth® Bluetoothは、Bluetooth SIG, Inc., U.S.Aが所有する登録商標で、カシオ計算機はライセンスを取得しています。

GoogleTM、Googleロゴ、AndroidTM、AndroidロゴはGoogle, Inc.の商標または登録商標です。
SD、SDHC、microSD、microSDHCはSD-3C, LLCの商標です。
FeliCaはソニー株式会社の登録商標です。
その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。
本製品には、GNU General Public License（GPL）、GNU Lesser General Public License（LGPL）その他に基づきライセンスされるソフトウェアを使用しています。関連する条件はこのソフトウェアに適用されます。
ライセンスに関する詳細は「設定」⇒「端末情報」⇒「法的情報」⇒「オープンソースライセンス」を参照してください。

目次

警告ラベルについて 3
安全上のご注意 4
使用上のご注意 9
防水／防塵性能について 11
はじめに 12
付属品とオプション品について 12
各部の名称 13
お買い上げ時　お使いになるまでの流れ 15
液晶保護シートの取り付け 16
充電池パックの取り付け／交換 17
ＡＣアダプタプラグの取り付け／取り外し 21
充電のしかた 22
ストラップの取り付けかた 24
スタイラス（ペン）の取り付けかた 25
イメージャの取り扱い 26
SIMカードの取り扱い 27
microSDカードの取り扱い 28
NFCリーダーの取り扱い 29
データ通信について 30
電源ON/OFFとスリープ 32
再起動、リセットのしかた 33
IT-G400の仕様一覧 34
USBクレードル、LANクレードル用ACアダプタプラグの取り付け／取り外し 41
USBクレードル(HA-R60IO) 42
LANクレードル(HA-R62IO) 45
4連集合充電器(HA-R38CHG) 48
4連バッテリ充電器(HA-R34CHG) 50
USBケーブル(HA-R81USBC) 52
充電池パック（HA-R20BAT/HA-R21LBAT）の取り扱い 53
ハンドベルト(HA-R93HB) 54

適合規格について

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

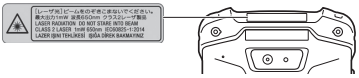
本製品の使用済後の取扱について

「資源有効利用促進法」施行に伴い、カシオ計算機(株)では、地域環境保全と資源有効活用のために、お客様でご使用済みとなりましたパーソナルコンピュータを始めとする情報通信機器の回収・再資源化活動を行っております。
お客様からの廃棄処理依頼に対し回収いたしますので、弊社の環境保全活動にご協力いただきますようお願い申し上げます。
回収申込方法は、カシオホームページでご案内しております。下記URLをご参照ください。
https://www.casio.co.jp/csr/environment/recycle_collect/

本製品は二次電池を使用しております。交換後のリサイクルにご協力ください。

「資源有効利用促進法」施行に伴い、カシオ計算機(株)では、地球環境保全と資源有効活用のために、お客様でご使用済みとなりました二次電池の回収・再資源化活動を行っております。弊社の環境保全活動にご協力いただきますようお願い申し上げます。
回収については、カシオホームページでご案内しております。下記URLをご参照ください。
https://www.casio.co.jp/csr/environment/recycle_collect/

警告ラベルについて



- このラベルはJIS C 6802に準じた、クラス2レーザー製品の警告ラベルです。
- クラス2レーザー光は瞬間露光ですが、ビーム光を直接のぞき込むことは、絶対に避けてください。
- 本書に規定された内容以外の手順による取り扱いは危険ですので絶対に行わないでください。
- レーザー光は最大出力1mW未満、波長650nmです。

安全上のご注意

このたびは、カシオ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
- ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 本書は、お読みになった後も大切に保管してください。

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

⚠ 危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



⃠ 記号は「してはいけないこと」を意味しています。（左の例は分解禁止）



● 記号は「しなければならないこと」を意味しています。（左の例は電源プラグをコンセントから抜く）

使用上のご注意

⚠ 警告



■ 分解・改造しないでください

● 本機を分解・改造しないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。また、高温になる部分がありやけどの原因となります。



■ 異常状態で使用しないでください

● 万一、発熱していたり、煙が出ている、異臭がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源を切り、電池を取り外してください。購入先またはカシオPAリペアセンターにご連絡ください。

⚠ 警告



■ 異物が中に入ったり、破損したときは

● 万一、異物が本機の内部に入ったり、破損した場合は、電源を切り、購入先またはカシオPAリペアセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



■ 水などがかからないようにしてください

● IT-G400は防水仕様ですが、オプションのクレードル等は防水仕様ではありませんので、水などがかからないようにしてください。
また、IT-G400を濡れた状態で装着しないでください。水がこぼれたり中に入った場合、火災・感電の原因となります。



■ レーザ光をのぞき込まないでください

● 本機は、レーザ光を使用しています。
レーザ光を直接見たり、目にあてたりすることは絶対に避けてください。



■ 引火性ガスが発生する場所では

● ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本機の電源をお切りください。ガスに引火するおそれがあります。



■ 火中に投入しないでください

● 本機を火中に投入しないでください。破裂による火災・けがの原因となります。

⚠ 注意



■ 異物が入らないようにしてください

● 内部に金属物や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落としたりしないでください。火災・感電の原因となります。

■ 設置場所について

● ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。
● 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。
● 炎天下の車中に長時間放置しないでください。

■ 本機の上に重いものを置かないでください

● 重いものを置くと、置いたものがバランスをくずして倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

■ 表示画面の取り扱いについて

● タッチパネルを強く押したり、強い衝撃を与えないでください。タッチパネルや液晶パネルが割れてけがの原因となることがあります。
● 液晶パネルが割れた場合、パネル内部の液体には絶対に触れないでください。皮膚の炎症の原因となることがあります。
・万一、口に入った場合は、すぐにうがいをして医師に相談してください。
・目に入ったり、皮膚に付着した場合は、清浄な流水で最低15分以上洗浄したあと、医師に相談してください。

■ 通電中の本機を長時間肌に触れないようにしてください

● 使用中に本機の裏面で温度の高くなる部分があり、低温やけどの原因となることがあります。

■ 音量について

● ヘッドホンを使うときは音量に注意してください。大音量で聞くと難聴の原因となることがあります。

■ LEDライトについて

● LEDライトの光を人に向けて至近距離で使用しないでください。視力の低下など障害を起こす原因となることがあります。

無線通信機能の取り扱いについて

⚠ 警告



■ **他の電子機器への干渉について(無線機能を使用する場合)**

- 病院内や医療用電気機器のある場所での使用に際しては各医療機関の指示に従ってください。特に手術室、集中治療室、冠状動脈疾患監視病室や特に医療機関側が本機の使用を禁止した区域では、本機の無線通信機能をOFFにするか本製品の電源を切ってください。
  電波により医療用電気機器に影響を及ぼすことがあります。
- 心臓ペースメーカーの装着部位から15cm以上離してください。電波によりペースメーカーの作動に影響を及ぼすことがあります。
- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があるので、無線通信機能をOFFにするか本製品の電源を切ってください。電波によりペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。
- 各航空会社では、航空機の飛行状態などに応じて、機内での無線機器、電子機器の使用を禁止しております。航空機内では無線通信機能をOFFにしてください。電子機器に影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。

⚠ 注意



■ **他の電子機器への干渉について(無線機能を使用する場合)**

本機は小電力データ通信システムの無線装置を内蔵しております。
使用している周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

- 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または機器の使用を停止してください。
- その他、電波干渉が発生した場合などお困りのことが起きたときは、「修理に関する窓口」に記載されている連絡先までお問い合わせください。

この無線機は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は10mです。



この無線機は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SSおよびOFDM方式を採用し、与干渉距離は40mです。

リチウムイオン充電池パックについて

⚠ 危険



- 充電池パックを水や海水などにつけたり、濡らしたりしないでください。充電池パックが発熱、破裂、発火する原因となります。
- 充電池パックを火のそば、ストーブのそばなどの高温の場所で使用したり、放置したりしないでください。充電池パックが発熱、破裂、発火する原因となります。
- 充電池パックは指定された機器以外で使わないでください。指定機器以外の用途に使うと、充電池パックが発熱、破裂、発火する原因となります。
- 充電池パックはプラス・マイナスの向きが決められています。充電器や機器に取り付けるときはプラス・マイナスを逆に接続しないでください。プラス・マイナスを逆に接続すると、充電池パックが漏液、発熱、破裂、発火する原因となります。
- 充電池パックを火の中に投入したり、加熱したりしないでください。充電池パックが発熱、破裂、発火する原因となります。
- 充電池パックの⊕と⊖端子を針金などでショートさせないでください。充電池パックが発熱、破裂、発火する原因となります。
- 充電池パックを金属製のネックレスやヘヤピン、コインなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。金属類が端子に触れてショートすると、充電池パックが発熱、破裂、発火する原因となります。充電池パックを持ち運ぶときや保管するときは、充電池パックに付属のソフトケースを取り付けてください。
- 充電池パックに強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。充電池パックが発熱、破裂、発火する原因となります。
- 充電池パックに釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。充電池パックが発熱、破裂、発火する原因となります。
- 充電池パックを分解したり、改造したりしないでください。充電池パックが発熱、破裂、発火する原因となります。

⚠ 危険



- 充電池パックの充電は専用充電器を使用してください。他の充電器で充電すると、充電池パックが発熱、破裂、発火する原因となります。

⚠ 警告



- 充電池パックを電子レンジや高圧容器に入れたりしないでください。充電池パックが発熱、破裂、発火する原因となります。
- 充電池パックから異臭がする、発熱、変色、変形している場合は使用しないでください。そのまま使用すると、充電池パックが発熱、破裂、発火する原因となります。



- 充電池パックの使用時間が今までより著しく短くなった場合は、充電池パックの異常の可能性がありますので使用を中止してください。この異常な充電池パックを充電すると、充電池パックが発熱、破裂、発火する原因となります。
- 所定の時間を超えても充電が完了しない場合は充電を中止してください。そのまま充電を続けると、充電池パックが発熱、破裂、発火する原因となります。
- 充電池パックから液がもれていたり、異臭がする場合は火気から遠ざけてください。引火して充電池パックを破裂、発火させる原因となります。
- 充電池パックからもれた液が目に入ったときは、こすらずに、すぐに水道水などのきれいな水で充分に洗った後、ただちに医師の診断を受けてください。
- 充電池パックを間違ったタイプに交換すると爆発の危険があります。

⚠ 注意



- 充電池パックを直射日光の当たるところや炎天下の車内など高温のところで使用したり、放置したりしないでください。充電池パックを発熱、発火させる原因となります。また、充電池パックの性能や寿命を低下させる原因となります。
- 静電気の発生する場所で充電池パックを使わないでください。充電池パックが発熱、破裂、発火する原因となります。



- 充電池パックからもれた液が皮膚や衣服に付着した場合は、すぐに水道水などのきれいな水で洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因となることがあります。
- 充電池パックは小さなお子さまの手の届かないところに保管してください。また、使用中は小さなお子さまが充電器や使用機器から取りはずさないようご注意ください。
- 使用済の充電池パックは、取扱説明書に従って処分してください。

ACアダプタの使用について

⚠ 警告



- ACアダプタと本機の接続部は使いかたを誤ると、火災・感電の原因となります。次のことは必ずお守りください。
  - 表示された電源電圧以外では使用しない
  - タコ足配線はしない
  - 傷つけない、破損させない
  - 分解しない、改造しない
  - 電源コードに重いものをのせない、加熱しない
  - 電源コードを無理に曲げない、ねじらない、引っ張らない
  - 電源コード、ACアダプタの清掃には洗剤は使用しない
  - コネクタ部分が曲がってしまったものは使用しない
  - 接続部をこじらない



- 電源コードが傷んだまま(芯線の露出、断線など)使用すると火災、感電の原因となりますので、ただちに使用をやめて購入先またはカシオPAリペアセンターに修理をご依頼ください。

⚠ 注意



- ACアダプタと本機の接続部は使いかたを誤ると、火災・感電の原因となります。次のことは必ずお守りください。
  - ・必ず専用ACアダプタを使用する
  - ・ストーブなどの熱器具に近づけない
  - ・電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない
  - ・濡れた手で電源プラグに触れない
  - ・電源コードは必ずACアダプタに付属または指定のものを使用する
  - ・電源コードは、本機以外の電気機器で使用しない
  - ・コネクタの向きを確認してまっすぐ差し込む(逆さまに入れない)
  - ・液体や異物が入らないよう注意する
  - ・電源コードが簡単に届き電源プラグの抜き差しが容易な場所を選んでください
  - ・使用するときの電源は必ず指定された電源・電圧のコンセントを使用し、電源プラグは根元まで確実に差し込んでください



- ケース表面が、ある程度の熱を出すので、注意してください。



- 感電に、注意してください。



- AC電源は使いかたを誤ると、火災・感電の原因となります。次のときはAC電源プラグをコンセントから抜いてください。
  - ・清掃時
  - ・使用後
  - ・長期間ご使用にならないとき
  - ・移動させるとき(電源コードが引っ張られ傷つきます)

重要なデータは控えをとっておいてください

⚠ 注意



- 本機を使用したことおよび故障／修理や電池消耗などにより、データが消えたり、変化したことで生じた損害や逸失利益、または第三者からのいかなる請求についても、当社ではその責任を負えません。あらかじめご了承ください。
- 本機は、電子メモリを使用しているため、電池が消耗したまま放置したり、電池交換の仕方を誤ったりして一定の電源が供給できなくなると、データが消えたり変化することがあります。失ったデータを修復することはできませんので、大切なデータは必ず控えをとっておいてください。

カシオ純正充電池パックをご使用ください

⚠ 危険



- カシオ製機器にはカシオ純正の充電池パックをご使用いただくことをお勧めしております。カシオ純正の充電池パックは、お客様が安全に商品をご使用いただくために、カシオ計算機で安全、品質を確認した商品です。
  一部カシオ純正でない充電池パックが流通しておりますが、このようなカシオ純正以外の充電池パックが原因で発生した事故・故障につきましては、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。充電池パックをお買い求めいただく際には、充分にご注意いただき、カシオ純正の充電池パックをご購入ください。

使用上のご注意

本機は精密機器です。使いかたを誤ったり乱暴に扱うと、データが正常に保存できなくなったり故障することがあります。次の注意をよくお読みのうえ、正しくお取り扱いください。

● **電池が消耗した状態で使い続けないでください。**
データが消えたり変化することがあります。電池が消耗したら、すぐに電池を充電してください。

● **各機種の使用温度の範囲内でご使用ください。**
範囲外で使用すると故障の原因となります。

● **次のような場所での使用は避けてください。**
本機の故障、破損の原因になります。
- 静電気が発生しやすいところ
- 極端に高温または低温のところ
- 湿度の高いところ
- 急激な温度変化が起こるところ
- ほこりの多いところ

● **タッチパネルやリセットスイッチは、必ず専用のスタイラス(ペン)で操作してください。**

● **付属のスタイラス(ペン)以外のペンで操作した場合、正しく動作しません。**

● **タッチパネルについて**
- ACアダプタまたはクレードルなどで本体に給電中はスタイラス(ペン)および手袋での操作はできません。

● **本機の清掃に、シンナー、ベンジンや化粧品などの揮発性の薬剤を使わないでください。**
本機が汚れたときは、乾いた柔らかい布で拭いてください。布で強く擦ると表示部に傷がつく場合があります。

● **充電池パックについて**
充電池パックには寿命があります。充電のしかたによっては、充電池パックの劣化が進み、容量が低下してご利用できる時間が短くなります。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですので、指定の新しい充電池パックと交換してください。
充電池パックを長持ちさせるために、正しい充電方法でお使いください。
- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときはご使用前に必ず充電してください。充電の際は、充電状態LEDが緑色点灯(満充電)するまで充電してください。
- 頻繁に充電を繰り返すと寿命が短くなります。なるべく残量が少なくなってから充電してください。
- 指定の温度範囲で充電してください。指定の温度範囲は機器により違います。範囲外での充電は電池を劣化させる原因になります。
- 低温環境でのご使用は、充電池パックの容量が低下しご使用できる時間が短くなります。また、充電池パックの寿命も短くなります。
- 充電池パックが冷えている状態での充電は電池を劣化させる原因になります。低温環境での作業後は、充電池パックを常温に戻して(1時間程度放置して)から充電してください。
- 長期間保存する場合は充電池パックが満充電の状態で保存しないでください。長期間保存するときは、電池残量が30 ～ 50%の状態で、低温下で保存してください。電池の劣化が少なくなります。
- 充電池の劣化は、時間の経過でも進行します。特に、満充電状態での高温保存(使用)は、短期間での劣化を招くことがあります。

● **通信／給電端子を定期的に乾いた綿棒などで掃除してください。**
汚れていると接触不良の原因となる場合があります。

● **薬品類に注意してください。**
シンナー、ガソリン、灯油、各種溶剤、油脂、またはそれらを含有しているクリーナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品類などが付着すると樹脂ケース、カバーなどに変色や破損を生ずることがありますので、ご注意ください。

● **通信／給電端子は水などで濡らすと感電や発火の原因となり、また汚れていると接触が悪くなり充電機能が低下します。安全のためACアダプタを抜いてから、通信／給電端子を乾いた布や綿棒などで拭いて清掃してください。**

● **IT-G400は防水性能を備えていますが、次の点に十分ご注意の上ご使用ください。**
- 水滴がついたときは、乾いた布などで十分に拭き取ってください。
- 雨中で長時間使用しないでください。
- 充電池パックカバーやコネクタカバーを確実に閉めてご使用ください。
- 雨中で画面(タッチパネル)やキーを強く押さないでください。

● **使用中に本機の裏面が熱くなることがありますが、故障ではありません。**

● **液晶パネルについて**

以下の内容は液晶パネルの特性で、故障ではありません。
- 液晶パネルは、高精度な技術で作られており、有効画素は99.99%以上です。点灯しない画素や常時点灯する画素が存在することがあります。
- 液晶パネルを強く押すと跡が残ることがあります。本体の電源をいったん切り、もう一度電源を入れ直すことで押し跡は見えなくなります。
- 同じ画面を長時間映し続けると、新しい画面に切り替えても前の画面の残像が残ることがあります。残像は時間が経つと消えます。

● **無線LANについて**

IEEE802.11a/nの5.2GHz/5.3GHz帯(W52/W53)は電波法により屋外での使用が禁じられています。

● **ストラップは付属のもの以外使用しないでください。**

● **ウェルドラインについて**

外観にスジのように見える箇所がありますが、これは樹脂成形上の"ウェルドライン"と呼ばれるもので、ヒビやキズではありません。ご使用にはまったく支障ありません。

● **シャットダウン状態やホットスワップ状態に移行せずに、充電池パックを本機から外した場合、時刻が初期化される場合があります。**

● **落下強度について**

落下強度は、試験値であり、保証値ではありません。
繰り返しの衝撃や過度の衝撃は、故障の原因となる場合がありますので、衝撃を与えないように、お取り扱いください。

● **有寿命部品について**

本製品には、有寿命部品(メモリ、液晶パネル等)が含まれています。
有寿命部品の使用可能期間の目安は、使用頻度や条件により異なりますが、本製品を通常使用した場合、1日約8時間のご使用で約5年です。
上記の期間はあくまで目安であり、この期間内に故障しないことや無償修理をお約束するものではありません。
なお、長時間連続使用等、ご使用状態によっては早期にあるいは製品の保証期間内であっても部品交換(有料)が必要となります。

● **NFCについて**

本製品は、電波法に基づく誘導式読み書き通信設備の型式指定を受けた無線設備を内蔵しています。

● **Googleアカウントが設定されている端末の修理について**

修理に出される端末にGoogleアカウントが設定されている場合は、Googleアカウントの設定を削除してから修理に出してください。
弊社では、修理時に端末を工場出荷状態にします。本機はGoogleのデバイスプロテクション機能を搭載しており、盗まれたり紛失したりした場合に、不正に使用できないようになっています。Googleアカウントが設定された端末を工場出荷状態にする場合、Googleアカウントの資格情報を入力する必要があります。このため、端末に設定されているGoogleアカウントの設定の削除はお客様が行っていただく必要があります。
Googleアカウントの設定を削除する方法については、以下のサイトをご覧ください。
https://casio.jp/support/ht/android_repair/

● <システム管理者の方へ> OSを更新してシステムを最新の状態に保ってください。
- OSを更新することにより、セキュリティアップデートが適用されます。
- カシオ計算機は、定期的もしくは当社が必要と判断した場合にOSを更新し、提供します。
- 適宜OSを更新し、最新のOSでの運用を行ってください。
- OSの更新方法については、ソフトウェアマニュアルを参照してください。
- OSを更新する際は、バッテリーの残量が十分あることを確認してください。

防水／防塵性能について

IT-G400シリーズは、防水／防塵性能を備えています。

■ 重要

本製品の防水／防塵性能は、当社試験方法によるものです。また、本性能は出荷時(お客様への到着時)のものであり、ご使用中のユーザー環境を含めて保証するものではありません。万が一、ご使用中に浸水が発生しても保証の対象とはしておりませんので、雨中でのご使用等に関しましては、他の電気製品同様に、十分ご注意ください。

● **使用上のご注意**
- 充電池パックカバー、イヤホンマイクジャックカバーと、その接触面に、ゴミ、砂などの異物が付着していないことを確認し、異物が付着している場合は清潔で乾燥した柔らかい布で取り除いてください。接触面に微細なゴミ(髪の毛1本、砂粒1個等)がわずかでもはさまると浸水の原因になります。
- 充電池パックカバーおよびイヤホンマイクジャックカバーの防水パッキンにひび割れ、キズ等がないことを確認してください。
- 充電池パックカバーのロックスイッチは、ロックの位置までしっかり閉じてください。
- 水辺や潮風のあたる場所での充電池パックカバーおよびイヤホンマイクジャックカバーの開け閉め、および濡れた手での開け閉めは避けてください。
- 本製品を落としたり、指定された温度範囲外に放置しないでください。防水性能が劣化します。
- イヤホンジャックカバーを強く引っ張らないでください。破損する恐れがあります。破損した場合、防水性能を保てなくなります。

● **その他のご注意**
- 本製品の付属品、オプション品(充電池パックなど)は、防水性能はありません。
- 本製品に極度な衝撃が加わると、防水性能を保てない場合があります。
- 取り扱い上の不注意により、万一、水濡れ事故を起こした場合、内部機材(充電池、記録メディアなど)の損害、記録内容、および記録に要した諸費用などの補償はご容赦願います。
- カシオ計算機は、水濡れによって発生する事故につき、その他一切の責任を負いかねます。

はじめに

- 本書の内容に関しては、将来仕様改良などにより予告なしに変更することがあります。
- 本書の使用による損害および不利益などにつきましては弊社では一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一不審な点や誤りなど、お気付きのことがありましたらご連絡ください。

保証およびサービスについて

- 保証書は製品に添付しておりますので、記載内容をご確認のうえ大切に保管してください。保証書に「品名」「保証期間(購入日)」「購入先名」などの所定事項が記入されていないと無効となり、無償修理などを受けることができません。もし記入されていないときはすぐにお買い上げの購入先に申し出て記入してください。
- 万一故障した場合は機種名およびお買い上げ日と故障内容をお買い上げの購入先までご連絡ください。
- 安心して機械をご使用いただけるように、**購入時に「保守契約」を締結されることをお勧めいたします。**

付属品とオプション品について

IT-G400シリーズ
(本体)



付属品一覧

本機をはじめてお使いになる前に、箱の中身を確認してください。

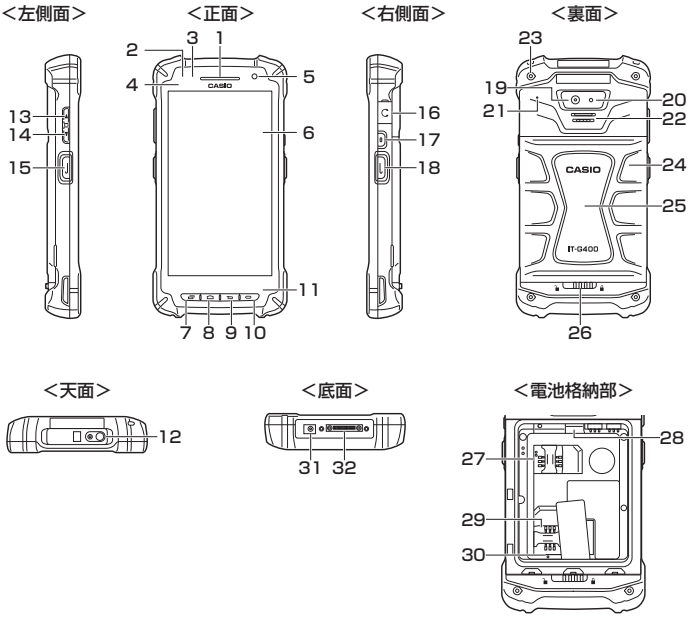
- ●ストラップ
- ●保証書
- ●スタイラス(ペン)
- ●WEEE投げ込み
- ●ACアダプタ(5V2A)
- ●ACアダプタプラグ3個(タイプA, BF, C)
- ●充電池パック(製品により標準と大容量があります)
- ●液晶保護シート
- ●取扱説明書(本書)

オプション品一覧

- ●USBクレードル HA-R60IO　付属品：ACアダプタ(5V4A)、ACアダプタプラグ3個(タイプA, BF, C)、micro USBケーブル
- ●LANクレードル HA-R62IO　付属品：ACアダプタ(5V4A)、ACアダプタプラグ3個(タイプA, BF, C)
- ●4連集合充電器 HA-R38CHG　付属品：ACアダプタ(12V5A)
- ●4連バッテリ充電器 HA-R34CHG　付属品：ACアダプタ(12V5A)
- ●ACアダプタ(12V5A)用ACコード AC-CORD3
- ●ACアダプタ(5V2A) AD-S10050B
- ●標準充電池パック HA-R20BAT
- ●大容量充電池パック HA-R21LBAT
- ●電池カバー（標準充電池パック用) HA-R22BC
- ●電池カバー（大容量充電池パック用) HA-R24LBC
- ●液晶保護シート HA-R95PS10
- ●USBケーブル HA-R81USBC
- ●ハンドベルト HA-R93HB

各部の名称

本体(IT-G400)



1	レシーバー	通話音声が出力されます。
2	充電状態LED	充電状態を表わします。
3	通知LED	通知があることを知らせます。
4	照度／近接センサー	明るさ／物体の近さを測定します。
5	フロントカメラ	写真や動画を撮影するときに使います。
6	画面(タッチパネル)	文字や操作の指示などが表示されます。指または付属のスタイラス(ペン)を使って本機の操作やデータ入力を行います。
7	Recent Appsキー	最近起動したアプリを一覧表示します。
8	Homeキー	ホーム画面を表示します。
9	Backキー	直前の画面に戻る、またはダイアログボックスやオプションメニュー、通知パネルを閉じるなどします。

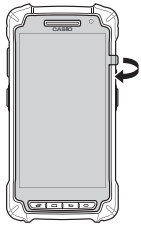
10	Functionキー	「プログラムボタン」アプリを起動します。 任意の機能を設定することも可能です。
11	マイク	音声を入力します。
12	バーコード読み取り部	この窓からレーザー光、LEDが照射され、バーコードを読み取ります。
13	ボリュームUpキー	音量を上げます。
14	ボリュームDownキー	音量を下げます。
15	Lトリガーキー	バーコードを読み取る操作をするキーです。 任意の機能を設定することも可能です。
16	イヤホンマイクジャック	イヤホンマイクを接続します。
17	電源キー	電源をON/OFFするキーです。
18	Rトリガーキー	バーコードを読み取る操作をするキーです。 任意の機能を設定することも可能です。
19	カメラ	写真や動画を撮影するときに使います。
20	LEDライト	暗所で写真を撮影するときや周囲を照らすときに使います。
21	マイク	音声を入力します。
22	スピーカー	アラーム音など、各種音声が出力されます。
23	ストラップホール	ストラップを取り付けます。
24	電池カバー	この中に充電池パックを装着します。
25	NFC読み取り部	規定のカードをかざすと読み取ります。
26	電池カバーロックスイッチ	電池カバーを開閉するときにスライドさせます。
27	標準SIMカードスロット (IT-G400-WC21M/ IT-G400-WC21L)	標準SIMカードを取り付けます。(充電池パックを取り外して装着します)
28	microSDカードスロット	microSDカードを取り付けます。(充電池パックを取り外して装着します)
29	SAMカードスロット	SAMカードスロットがありますが使用できません。
30	リセットスイッチ	ハードリセットするときに押します。
31	ACアダプタジャック	ACアダプタを接続して電源を供給します。
32	給電／データ通信端子	オプションのUSBケーブル、クレードルなどに接続してUSB通信や給電に使います。

お買い上げ時　お使いになるまでの流れ

※手順6では、充電池パックを必ず満充電になるまで充電してください。

1 梱包箱の中に12ページ記載の付属品が入っていることを確認してください。

2 本体に貼っているフィルムを剥がします。



3 本体に付属の液晶保護シートを取り付けます。(→16ページ)

4 本体に付属の充電池パックを取り付けます。(→17ページ)

5 付属のACアダプタにACアダプタプラグを取り付けます。(→21ページ)
※オプション品を使用して充電を行う場合は、オプション品の準備をします。

6 充電池パックを充電します。(→22ページ)

7 本体を電源ONします。(→32ページ)

8 初期設定を行います。
※初期設定の最初に言語を設定します。この設定でご使用になる言語を選択してください。

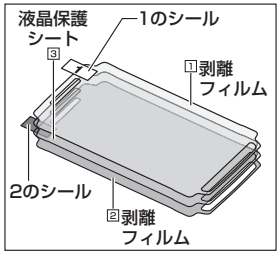
液晶保護シートの取り付け

1 液晶画面の汚れをきれいに拭き取ります。

2 液晶保護シートは図のような3層構造になっています。1のシールを持って、剥離フィルム(1)を剥がしながら、本機に液晶保護シート(3)を貼り付けます。

ポイント!

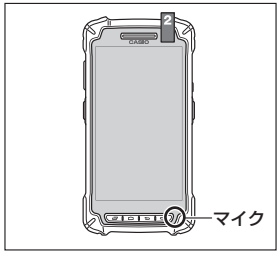
キーやレシーバーなど各部と液晶保護シートの各部の穴の位置を合わせてください。貼り付ける際には、気泡ができないように注意してください。



3 2のシールを持って、剥離フィルムを剥がします。

ポイント!

マイクが液晶保護シートで塞がれていないか確認してください。塞がれていると入力音声の音質が劣化します。



充電池パックの取り付け／交換

本機では2種類の電池を使います。
本機の動作に使用するメイン電池とメモリ保護に使用するバックアップ電池があります。
メイン電池には、充電池パックを使います。使用できる充電池パックは、標準充電池パック(HA-R20BAT)と大容量充電池パック(HA-R21LBAT)があります。
バックアップ電池は、本体に内蔵されています。

本書では使用する電池を次のように記載しています。

メイン電池：　動作用の充電池パックのこと
バックアップ電池：本体に内蔵されたメモリ保護用の電池のこと
充電池パック：　メイン電池として使用する、標準充電池パック(HA-R20BAT)と大容量充電池パック(HA-R21LBAT)の総称

メイン電池が消耗したら、すみやかに充電を行うか充電済みの充電池パックに交換してください。
充電池パックは、ACアダプタ、4連バッテリ充電器、4連集合充電器、USBクレードル、LANクレードルを使用して充電できます。
充電方法は各機種の取り扱いのページを参照してください。

使用上のご注意

■ 重要なデータは控えをとっておいてください

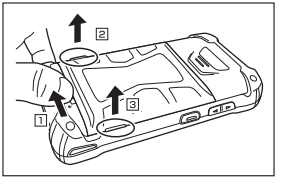
- メイン電池は動作用およびメモリ保護用の電源、バックアップ電池はメモリ保護用の電源となっていますので、バックアップ電池が消耗した状態でメイン電池をはずさないでください。バックアップ電池が消耗した状態でメイン電池をはずすと、データが消えたり変化することがあります。失ったデータを修復することはできませんので、大切なデータは必ず控えをとっておいてください。
- 充電池パックは自然放電により、電池残量が低下していることがあります。使用前に必ず充電をしてください。
- 充電池パックは、充放電をくり返すうちに電池寿命が低下します。充電しても極端に連続使用時間が短くなったら充電池パックを交換してください。
- バックアップ電池は、メイン電池がセットされた状態において4時間程で満充電の状態になります。
- 本機は充電池パックが取り付けられている場合、電池カバーが開いた状態でも動作します。不意の電池はずれによるデータ消去を防ぐために電池カバーを閉めた状態で操作してください。

取り付け

1 本体を裏返します。



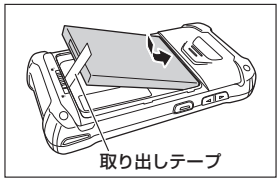
2 電池カバーロックスイッチをロック解除の位置にスライドさせた状態(1)で、充電池パックカバーを取り外します。



ポイント!

電池カバーにある突起(2)を引上げた後、同様に(3)の突起を引上げます。
電池カバーは、防水性能を確保するために堅く閉じられています。

3 充電池パックを取り付けます。充電池パックの向きに注意してください。

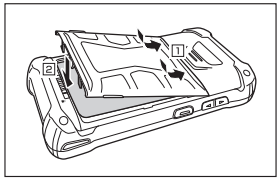


ポイント!

取り出しテープの端が充電池パックの上に出た状態になるように取り付けてください。

充電池パックを本体ケースの両側面に沿ってスライドさせ、本体の給電端子に充電池パックの端子を合わせます。正しく装着しないと本機の電池端子バネが変形することがあります。

4 図のように電池カバーを元に戻します。

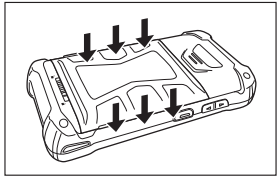


ポイント!

電池カバーロックスイッチがロック位置に戻っていることを確認してください。

取り出しテープが折れないように電池カバーを元に戻してください。

5 電池カバーが確実に閉るように、電池カバーを押してください。



ポイント!

電池カバーロックスイッチがロック状態になっても、電池カバーと本体に隙間がある場合は完全に閉じていません。防水性能を保つために隙間がなくなるよう図の矢印付近を押してください。

使用上のご注意

- **指定された充電池パック以外は使用しないでください。**

交換

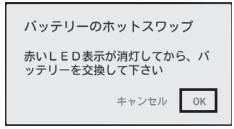
1 本機を画面が点いた状態にします。

2 電源オプションメニューが表示されるまで、電源キーを長押しします。

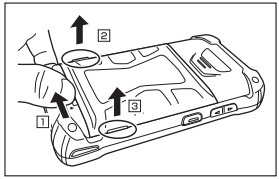
3 図の「ホットスワップ」をタップします。



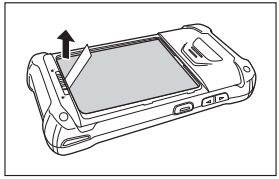
4 図の「OK」をタップすると、本機はホットスワップモードに移行します。移行中は充電状態LEDが赤色点灯し、移行が完了すると充電状態LEDは消灯します。



5 本体を裏返し、電池カバーロックスイッチをロック解除の位置にスライドさせた状態で、電池カバーを取り外します。



6 図のように充電池パックを取り外します。



7 充電池パックの取り付け 3～5の手順に従い、交換する充電池パックを取り付けます。

使用上のご注意

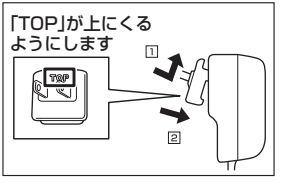
- 充電池パックは、取り出しテープを真上に引上げて取り出してください。無理に取り出すと破損の原因となります。
- ホットスワップモード中、充電池パックを外しても最大４分間メモリ(RAM)のバックアップを行うことができ、作業状態を保持することができます。
  メモリ(RAM)のバックアップ時間はバックアップ電池の充電状態によって短くなります。
- ホットスワップモード中は電源キーを押しても反応しません。
  ホットスワップモードを解除するには、充電池パックカバーの開け、閉めが必要になります。
- ホットスワップモードに移行せずに充電池パックを交換した場合、作業状態を保持することはできません。
- 充電池パック交換後に"バッテリーカバーを確認して下さい!!!"の画面が表示されます。この画面は電池カバーが完全に閉じているかどうかに関わらず表示されます。
- ホットスワップ状態では、SIM カードおよびmicroSDカードの交換を行わないでください。
  SIM カードおよびmicroSDカードの交換は、シャットダウン後に行ってください。

ACアダプタプラグの取り付け／取り外し

本体用のACアダプタは使用する地域に対応した、プラグを取り付ける必要があります。

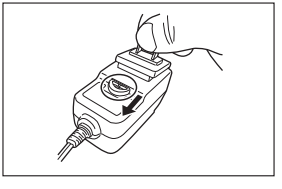
取り付け

1 ACアダプタの上部の窪みにACアダプタプラグの突起部を差し込み(1)、カチッと音が鳴るまで押込んでください(2)。



取り外し

1 ACアダプタプラグの取り外しレバーを図の矢印の方向に引きます。



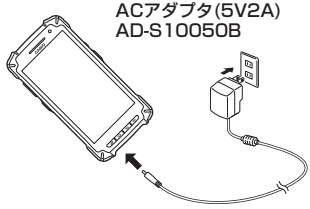
使用上のご注意

- 取り外しレバーを引いたときに、ACアダプタプラグが勢いよく飛び出す場合があります。必ずACアダプタプラグを飛ばないように指などで抑えた状態でレバーを引いてください。
- プラグだけでコンセントに挿し込まないようにして下さい。

充電のしかた

本体付属のACアダプタおよびオプションのUSBクレードル、LANクレードル、4連集合充電器を使ってIT-G400に装着した充電池パックを充電することができます。充電状態はIT-G400の充電状態LEDで確認します。
USBクレードル、LANクレードル、4連バッテリ充電器を使って充電池パックを充電することができます。

ACアダプタ(同梱品)



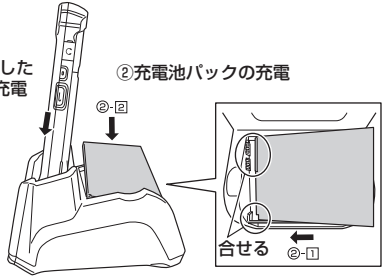
IT-G400の充電状態LEDの表示

充電状態LED	充電状態	備考
赤色点灯	充電中	
緑色点灯	充電完了	
赤色点滅	充電エラー • 充電可能温度(0℃～ 50℃)でない(充電可能温度になると充電開始)	本エラー発生時は、充電池パックを常温で１時間程放置し、常温に戻してから充電してください。
赤・緑色交互に点滅	充電池パック検出エラー • 充電池パックの異常 • 充電池パックが正しくセットされていない • 充電池パック未装着	

使用上のご注意

- 本体の状態により充電状態LEDが赤色に点灯するまで時間が掛かることがあります。
- 高低温の環境下では、充電池パック保護のための充電制御が行われます。この温度範囲では、充電状態LEDが緑色点灯し充電完了となっても電池残量が100%にならないことがあります。

USBクレードル、LANクレードル



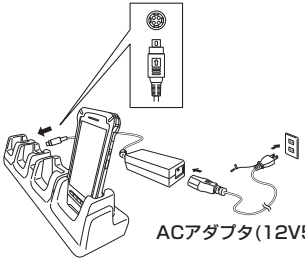
クレードルの充電状態LEDの表示

赤色点灯：　充電中
緑色点灯：　充電完了
赤・緑色交互に点滅：充電池パックの異常、充電池パックが正しくセットされていない、充電可能温度でないため待機中
（充電可能温度になると充電開始）

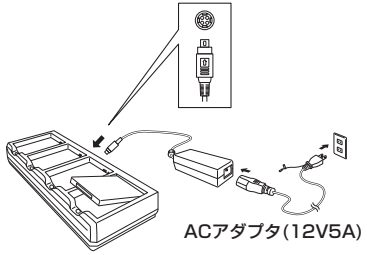
使用上のご注意

- ストラップなどが中に入り込まないよう、気をつけてください。
- 給電／データ通信端子、充電池パック給電端子を定期的に乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていたり埃が付着していると接続不良の原因となる場合があります。

4連集合充電器



4連バッテリ充電器



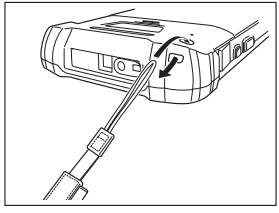
4連バッテリ充電器の充電状態LEDの表示

赤色点灯：　充電中
緑色点灯：　充電完了
赤・緑色交互に点滅：充電池パックの異常、充電池パックが正しくセットされていない、充電可能温度でないため待機中
（充電可能温度になると充電開始）

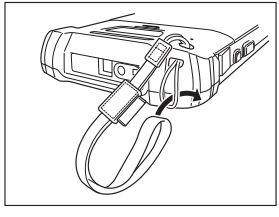
ストラップの取り付けかた

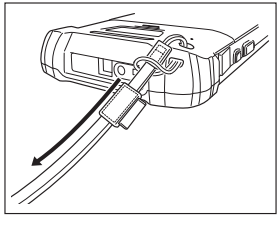
本機は、移動するときに落下防止用として、ストラップが使用できます。ストラップは次の手順で取り付けてください。

1 本体裏面のストラップホールにストラップの細いひもの輪の部分を通します。



2 反対側のひも(手首にかける部分)を細いひもの輪に通します。





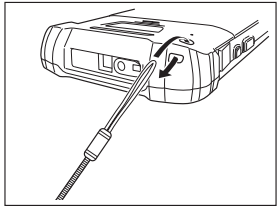
使用上のご注意

・ ストラップを持って、本体をふりまわさないでください。

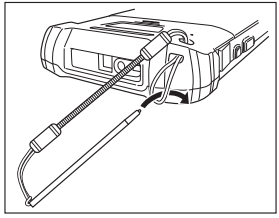
スタイラス(ペン)の取り付けかた

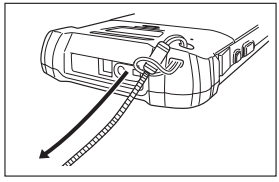
スタイラス(ペン)は次の手順で取り付けてください。

1 本体裏面のストラップホールにスタイラス(ペン)の細いひもの輪の部分を通します。



2 スタイラス(ペン)のペン先から細いひもの輪に通します。

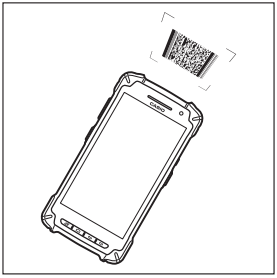




イメージャの取り扱い

1 電源をONにして、読み取り口をバーコード/2Dコードに近づけ、トリガーキーを押してください。

2 LEDが発光し、バーコード/2Dコードが読み取れます。
読み取りが正常に完了すると通知LEDが青色に点灯し、読取り音がなります。



使用上のご注意

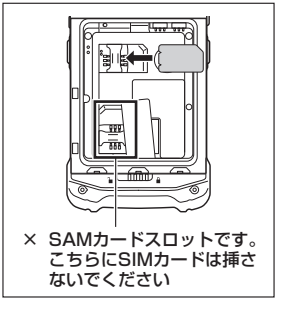
- 読み取りができないときは、角度を変えたり、距離を変えて再度読み取ってください。
- 本機は50mm～400mmの距離からバーコードを読み取ることができます。なお、バーコードの種類によって読み取り可能な距離が異なります。
- イメージャの読み取り口が汚れていると、正しく読み取れない場合があります。読み取り口が汚れている場合は、乾いた柔らかい布で拭いてください。

SIM カードの取り扱い

本機は標準SIMに対応しています。
WAN機能を使用する場合にSIMカードの装着が必要になります。
SIMカードスロットは充電池パック格納部にありますので、充電池パックを取り外してからSIMカードの取り付け、取り外しを行ってください。

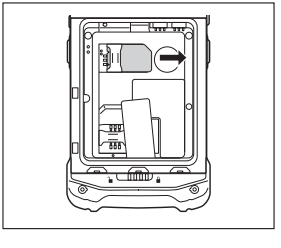
取り付け

1 本機を電源OFF(シャットダウン)します。
2 充電池パックを取り外します。
(**19ページ 充電池パックの交換 5, 6**の手順)
3 図のようにSIMカードをカードスロット挿入口へ挿入します。
4 電池パックを取り付けます。
(**18ページ 充電池パックの取り付け 3〜5**の手順)



取り外し

1 本機を電源OFF(シャットダウン)します。
2 充電池パックを取り外します。
(**19ページ 充電池パックの交換 5, 6**の手順)
3 図のようにSIMカードをカードスロットから引き抜きます。
4 電池パックを取り付けます。
(**18ページ 充電池パックの取り付け 3〜5**の手順)



使用上のご注意

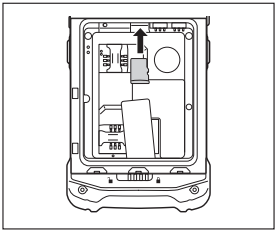
- SIMカードを装着する際は、正しい挿入方向をご確認の上正しく装着してください。無理に取り付けようとしたり、無理に取り外そうとすると、カードが壊れることがありますのでご注意ください。
- カードを取り付けるときにIC部分に触れると、汚れたり静電気などで破損の原因となる場合があります。

microSD カードの取り扱い

本機はmicroSDカードに対応しています。
microSDカードスロットは充電池パック格納部にありますので、充電池パックを取り外してからmicroSDカードの取り付け、取り外しを行ってください。

取り付け

1 本機を電源OFF(シャットダウン)します。
2 充電池パックを取り外します。
(**19ページ 充電池パックの交換 5, 6**の手順)
3 図のようにmicroSDカードをカードスロット挿入口へ奥に当たるまで差し込みます。
4 電池パックを取り付けます。
(**18ページ 充電池パックの取り付け 3〜5**の手順)

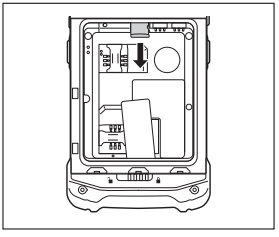


使用上のご注意

- **カードには表と裏があり、スロットへ挿入する方向も決まっています。間違った向きに挿入すると、コネクタやスロットを破損するおそれがあります。挿入する際は、ご注意ください。**

取り外し

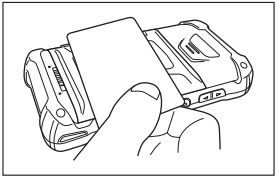
1 本機を電源OFF(シャットダウン)します。
2 充電池パックを取り外します。
(**19ページ 充電池パックの交換 5, 6**の手順)
3 図のようにmicroSDカードをカードスロットから引き抜きます。
4 電池パックを取り付けます。
(**18ページ 充電池パックの取り付け 3〜5**の手順)



NFC リーダーの取り扱い

NFCとは、かざすだけでデータの読み書きができる非接触ICカードの技術方式の１つです。社員証など対応する非接触ICカードを読み取ることができます。

1 本機の背面にあるNFC読取り部(電池カバーの中央付近)にカードを平行になるようにかざします。



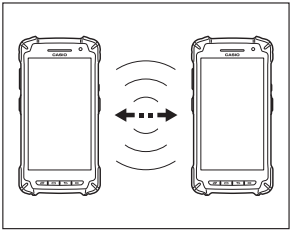
使用上のご注意

- 読み取れない場合は、電池カバーが完全に閉っていることを確認し、カードを前後左右にずらしてかざしてください。
- 複数のカードを重ねて読ませないでください。
  正確に読み取らない場合があります。
- NFC読み取り部の周辺に金属があると読み取りにくくなります。
  お財布などにカードを入れている場合は、取り出して読ませてください。
- カードはNFC読み取り部と水平になるように接触して読ませてください。
- 本機のNFCリーダー機能は、無線局の免許を要しない微弱電波を使用しています。
- 使用周波数は13.56MHz帯です。周囲に他のリーダー／ライターをご使用の場合、十分に離してお使いください。また、他の同一周波数帯を使用の無線局が近くにないことを確認してお使いください。

データ通信について

Bluetooth®通信

Bluetooth®通信は本体間の通信などでお使いになれます。
相手の機器と5m以内の距離(障害物のない状態)で通信することができます。



使用上のご注意

良好な通信を行うために、次の点にご注意ください。

- 他のBluetooth®機器とは、見通し距離約5m以内で通信してください。周囲の環境(障害物)によっては通信可能距離は短くなります。
- 他の機器(電気製品／AV機器／OA機器／デジタルコードレス電話機／ファックスなど)から2m以上離れて通信してください(特に電子レンジ使用時は影響を受けやすいため、必ず3m以上離れてください)。近づいていると、他の機器の電源が入っているときには、正常に通信できなかったり、ラジオの雑音や受信障害の原因になったりすることがあります。
- 放送局や無線機などが近く、正常に通信できないときは、通信場所を変更してください。周囲の電波が強すぎると、正常に通信できないことがあります。
- ワイヤレスLANとの電波干渉について
  Bluetooth®通信とワイヤレスLANは同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、ワイヤレスLANを搭載した機器の周辺で本機を使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下や接続不能になる場合があります。この場合、次の対策を行ってください。
  - ワイヤレスLANを搭載した機器からは、10m以上離れて使用してください。
  - 10m以内で使用する場合は、本機またはワイヤレスLANを搭載した機器の一方の電源を切ってください。
- 本機のワイヤレスLANとBluetooth®通信を同時に使用する場合、周囲の電波環境により通信できない場合があります。

WAN通信

本機に搭載のWAN通信機能を使用するには、通信事業者と契約する必要があります。使用可能なWAN通信機能はお客様が接続する通信事業者との契約によって決まります。ネットワークサービスの詳細は通信事業者にご相談ください。

GPS

お客様が本端末を初めて使う時あるいは長期間未使用後に使う時、位置確認に時間がかかる場合があります。このような場合は、周囲に通信障害となるものがないことを確認し、電源をONにした後15分以上待ってGPS操作を開始してください。

本端末に搭載のGPSモジュールは米国政府管轄下の衛星から発信される信号を利用しています。そのため位置情報の精度はこれら衛星の動作状態の影響を受けます。

GPSモジュールは衛星から発信される信号を受信しますので、建物内部やトンネル内では受信できない場合があります。本端末を車内に設置し使用する際は、使用前に受信感度が最適な位置を探してください。

電源 ON/OFF とスリープ

電源ON

1 本機が振動するまで電源キーを長押しします。
- 起動画面が表示されます。

使用上のご注意

- お買い上げ時、はじめて電源ONするときは、充電池パックを満充電にしてからご使用ください。
- 電源ONしても正しく起動しないときは、充電池パックの残量が低下している可能性があります。充電池パックを満充電にした後、再度電源ONしてください。
- 電源OFFの状態でボリュームUpキー、ボリュームDownキーを押しながら電源キーを長押しすると、本機は起動できない状態になります。その場合は本機が振動するまで電源キーを長押ししてください(約12秒)。

電源OFF(シャットダウン)

1 画面が点いた状態で、電源オプションメニューが表示されるまで、電源キーを長押しします。

2 「電源を切る」をタップします。

スリープ(サスペンド)

1 画面が点いた状態で電源キーを押します。
- スリープ状態では、画面は消えていますが本体は動作しています。
- 作業状態は保持します。電源キーを押すことですぐ使えるようになります。

再起動、リセットのしかた

誤操作や強い衝撃が加わったなどにより、本機が正常に動作しなくなった場合は以下の順番で回復をお試し下さい。

1．**再起動**
2．**強制再起動**
3．**リセット**

再起動

1 画面が点いた状態で、電源オプションメニューが表示されるまで、電源キーを長押しします。

2 「再起動」をタップします。

強制再起動

1 本機が振動するまで電源キーを長押しします(約12秒)。

リセット

1 電池カバーを開け、充電池パックを取り外します。

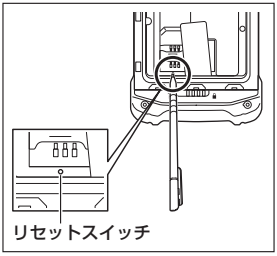
2 リセットスイッチを押下します。(約2秒)

ポイント!

リセットスイッチの押下には本機付属のスタイラス(ペン)をご使用ください。

3 充電池パックを元に戻し、電池カバーを閉めます。

4 本機を電源ONします。



IT-G400 の仕様一覧

	C21M	C21L	WC21M	WC21L	備考
CPU	ARM Cortex-A53 microprocessor (Quad core 1.2GHz)				
OS	Android 6.0.1				
メモリ	RAM：2GB　ROM：16GB				
表示	5.0インチ ヨコ720×タテ1280ドット(HD)				
スキャナ *1	CMOSイメージャー				
カメラ	リア：800万画素 オートフォーカス フロント：200万画素				
マイク	音声入力				
レシーバー	公衆回線及びVoIP通話用				
WLAN *2	IEEE 802.11a/b/g/n				
Bluetooth *3	Specification Ver.4.1+EDR/LE				
WAN *4	-		LTE/W-CDMA/GSM		
GPS *5	-		GPS, GLONASS, BeiDou		
NFC *6	対応カード：ISO1443 TypeA, ISO1443 TypeB, ISO15693, Felica				
microSD	SDHC対応				
USB	USB 2.0 OTG				
SIM	ISO7816 ICカード準拠標準SIM(=Mini SIM)カード (25mm×15mm×0.76mm)				
イヤホンマイクジャック	CTIA規格準拠				
電源(メイン電源用)	リチウムイオン充電池(標準)	リチウムイオン充電池(大容量)	リチウムイオン充電池(標準)	リチウムイオン充電池(大容量)	
電源(バックアップ電源用)	リチウムイオン充電池				
電池寿命 *7	標準充電池：12時間 大容量充電池：24時間				常温、新品電池の場合
動作温度	-20℃～50℃ *8				
動作湿度	10%～90%RH				
落下強度	1.5m *9				
防水防塵性能	IP67準拠				

	C21M	C21L	WC21M	WC21L	備考
大きさ	約80mm ×155mm ×19mm (突起部は 含まず)	約80mm ×155mm ×23mm (突起部は 含まず)	約80mm ×155mm ×19mm (突起部は 含まず)	約80mm ×155mm ×23mm (突起部は 含まず)	
質量	約285g	約325g	約285g	約325g	
バイブレーター機能	スキャン読み込み通知				
センサー	近接センサー／照度センサー／加速度センサー／ ジャイロセンサー				
時刻表示	最大月差：2分10秒　(主電池動作時) 最大月差：8分38秒　(副電池動作時)				

*1
スキャナ仕様

項目		仕様
スキャナ	方式	CMOSイメージャー、832×640、モノクロ
	エイマー方式	レーザー　650nm 1mW未満
	間口	0 °
	最小分解能	1D：0.127mm 2D Stacked：0.169mm 2D Matrix：0.191mm
	読み取りPCS	0.45以上
	読み取り深度	1D：50mm ～ 400mm 2D Stacked：50mm ～ 230mm 2D Matrix：70mm ～ 300mm
	読み取り幅	最大 43mm(深度50mm) 最大 277mm(深度400mm)
	焦点距離	5.0 インチ
	外乱光	太陽光　50,000Lux以下
	読み取り可能コード(1D)	UPC-A/UPC-E/EAN8(JAN8)/EAN13(JAN13)/Codabar(NW-7)/Code39/Interleaved2of5(ITF)/MSI/ISBT/Code93/Code128(GS1-128(EAN128))/GS1 DataBarOmnidirectional(RSS-14)/GS1 DataBarLimited(RSS Limited)/GS1 DataBar Expanded(RSS Expanded)/GS1 DataBar Truncated/Code32
	読み取り可能コード(2D Stacked)	PDF417/Micro PDF/Composite/Codablock F/GS1 DataBar Stacked Omnidirectional(RSS-14 Stacked)/GS1 DataBar Expanded Stacked(RSS Expanted Stacked)/GS1 DataBar Stacked(RSS-14 Stacked)
	読み取り可能コード(2D Matrix)	Aztec/DataMatrix/Maxicode/QR Code/Micro QR/HanXin

*2
WLAN仕様

項目		仕様	備考
WLAN 802.11a/b/g/n	無線周波数	2412 MHz – 2472 MHz(1 ～ 13ch) 5180 MHz – 5320 MHz(36 ～ 64ch) 5500 MHz – 5700 MHz(100 ～ 140ch) 5745 MHz – 5825 MHz(149 ～ 165ch) (802.11d規格により各国/地域毎に許可された周波数のみ使用可能)	
	データ転送	MHz802.11a/g：54Mbps(最大) 802.11b：11Mbps(最大) 802.11n HT20(2.4&5GHz)：72Mbps(最大)	
	通信距離	802.11 b/g/n：屋内50m、屋外150 m (nは2.4GHz帯) 802.11a/n：屋内30m、屋外150 m (nは5GHz帯)	使用環境や伝送速度により変化します

*3
Bluetooth仕様

項目		仕様	備考
Bluetooth通信	無線周波数	2402 MHz ～ 2480 MHz	
	通信距離	約5m	電波の状態や環境により変化します

*4
WAN

項目		仕様
LTE	通信機能	パケットデータ
	データ転送	Downlink：150Mbps(最大) Uplink：50Mbps(最大)
	対応バンド	FDD 1(1920-1980MHz/2110-2170MHz) FDD 2(1850-1910MHz/1930-1990MHz) FDD 3(1710-1785MHz/1805-1880MHz) FDD 4(1710-1755MHz/2110-2155MHz) FDD 5(824-849MHz/869-894MHz) FDD 7(2500-2570MHz/2620-2690MHz) FDD 8(880-915MHz/925-960MHz) FDD 17(704-716MHz/734-746MHz) FDD 20(832-862MHz/791-821MHz) TDD 40(2300-2400MHz/2300-2400MHz) TDD 41(2496-2690MHz/2496-2690MHz)
W-CDMA	通信機能	音声、パケットデータ
	データ転送	Downlink：42Mbps(最大) Uplink：11Mbps(最大)
	対応バンド	BAND 1(1920-1980MHz/2110-2170MHz) BAND 2(1850-1910MHz/1930-1990MHz) BAND 5(824-849MHz/869-894MHz) BAND 6(830 - 840MHz/875 - 885MHz) BAND 8(880-915MHz/925-960MHz) BAND 19(830-845MHz/875-890MHz)
GSM	通信機能	音声、パケットデータ
	通信方式	GSM/GPRS/EDGE
	対応バンド	EGSM900(880-915 MHz/925-960 MHz) DCS1800(1710-1785 MHz/1805-1880 MHz)

*5
GPS

項目		仕様
GPS	測位方式	Simultaneous-GNSS(WANとGNSS同時使用) Standalone-GNSS(WAN使用しない) A-GPS
	プロトコル	NMEA
	感度	捕捉(獲得)感度：-140dBm トラッキング感度：-158dBm

*6
NFC

項目		仕様	備考
NFC	読取り距離	ISO14443 Type A/B, Felica： 0mm(ケースに接触)	カードやタグ設計により読み取り距離は異なります。
		ISO15693： 0mm(ケースに接触)～最大50mm	

*7
JEITA動作モードGに従う。
LCDバックライト輝度最低、WLAN電波環境安定状態、ブザー最小、バイブOFF。
WLAN以外の無線はOFF、スキャン後パワーセーブ設定1秒

*8
- カメラフラッシュ：-20℃～-11℃では動作無効になります。
- 充電動作温度範囲：0 ～ 50℃
  ただし、充電池パック内部温度が0 ～ 10℃、40 ～ 50℃では電池を保護するための充電制御が行われます。この温度範囲では充電状態LEDが緑色点灯し充電完了となっても電池残量表示が100%にならない場合があります。充電池パック内部温度が0℃以下、50℃以上の場合は充電を停止します。

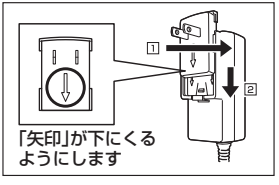
*9
試験値であり、保証値ではありません。

USB クレードル、LAN クレードル用 AC アダプタプラグの取り付け／取り外し

USBクレードル、LANクレードル用のACアダプタは、使用する地域に対応したプラグを取り付ける必要があります。

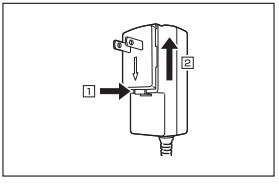
取り付け

1 ACアダプタの上部の窪みにACアダプタプラグの突起部を差し込み(1)、カチッと音が鳴るまで押込んでください(2)。



取り外し

1 ACアダプタプラグの取り外しレバーを図の矢印の方向に押し込み(1)、ACアダプタプラグを矢印の方向に引き抜きます(2)。



使用上のご注意

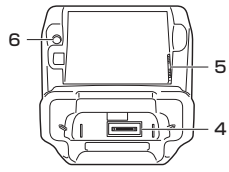
- プラグだけでコンセントに挿し込まないようにしてください。

USB クレードル (HA-R60IO)

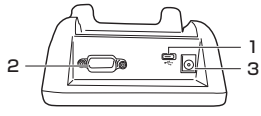
USBクレードルは、IT-G400とパソコン、USB機器などを接続することができます。また、IT-G400への電源供給や充電池パックの充電をすることができます。

各部の名称とはたらき

<上面>



<背面>



1	**USB用ポート**	パソコンまたはUSB機器との接続に使用します。
2	**シリアルポート**	シリアルポートがありますが、使用できません。
3	**ACアダプタジャック**	ACアダプタを接続して電源を供給します。
4	**給電／データ通信端子**	IT-G400へ電源を供給およびデータ通信を行う端子です。
5	**充電池パック充電端子**	充電池パックを充電する端子です。
6	**充電池パック 充電状態LED**	充電状態を表示します。 赤色点灯：充電中 緑色点灯：充電完了 赤・緑色交互に点滅：電池パックの異常または充電可能温度範囲外

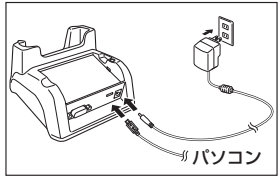
電源の取り付けかたと接続

USBクレードルの電源は、付属のACアダプタを使用してください。

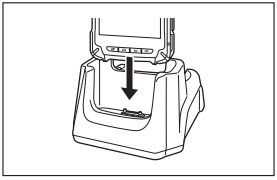
1 USBクレードルの背面にあるACアダプタジャックへACアダプタを差し込みます。

2 ACアダプタをコンセントに接続します。

3 パソコンと接続するときは、付属のmicro USBケーブルをUSB用ポートに接続します。
USB機器と接続するときはUSBホストケーブルをUSB用ポートに接続します。

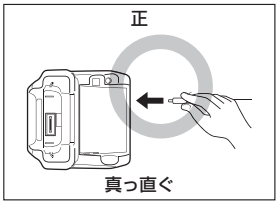


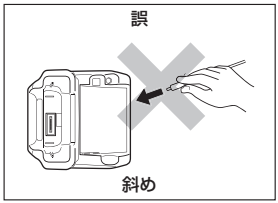
4 IT-G400の底面の端子とUSBクレードルの給電端子を合わせるようにしてから、IT-G400をUSBクレードルに装着します。



使用上のご注意

- 満充電状態の電池が装着されていてもUSBクレードルにセットすると充電が開始されます。満充電表示になるまで数分掛かる場合があります。
- 高低温の環境下では、充電池パック保護のための充電制御が行われます。この温度範囲では、充電状態LEDが緑色点灯し充電完了となっても電池残量が100%にならないことがあります。
- micro USBケーブル接続の際はプラグの根元まで確実に挿入してください。
- micro USBケーブルを挿抜するときはUSB用ポートに沿って真っ直ぐ抜き差ししてください。micro USBケーブルを斜めに抜き差ししたり、micro USBケーブルを接続した状態でコード部分を引っ張ったり、こじらないでください。micro USBケーブルのコネクタが変形することがあります。





- USBクレードルを使用してIT-G400とパソコンを接続する場合は、USBクレードルに必ず付属のACアダプタを接続して使用してください。ACアダプタを接続しないとUSB通信が不安定になることがあります。
- 給電端子は水などで濡らすと感電や発火の原因となり、また汚れていると接触が悪くなり充電機能が低下します。安全のためACアダプタを抜いてから、給電端子を乾いた布や綿棒などで拭いて清掃してください。
- ACアダプタをコンセントやIT-G400から抜くときは、コードを引っ張らずにプラグやコネクタ部分を持って抜いてください。

USBクレードル(HA-R60IO)の仕様

1. USB仕様

規格	: USB 2.0 High Speed
伝送速度	: 480Mbps(MAX)

2. 充電仕様

充電方式	: 定電流電圧方式
充電時間	: 約4時間(標準充電池パック)
	: 約8時間(大容量充電池パック)

3. ACアダプタ仕様

規格名	: ADS-25SGP-06
入力	: AC100-240V 50/60Hz 0.7A
出力	: DC5V 4A

4. 外形寸法・質量

外形寸法	: 約136(幅)×116(奥行)×81(高さ)mm
質量	: 約315g

5. 動作環境

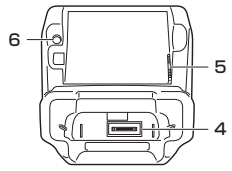
動作温度	: 0 ～ 40℃
動作湿度	: 10 ～ 90%RH(結露なきこと)

LAN クレードル（HA-R62IO）

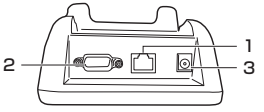
LANクレードルは、IT-G400とパソコンなどの間でLANインターフェースを使いデータ転送ができます。また、IT-G400への電源供給や充電池パックの充電をすることができます。

各部の名称とはたらき

<上面>



<背面>



1	**LAN用ポート**	LANケーブルを使ってパソコンやHUBへ接続し、データ転送を行います。
2	**シリアルポート**	シリアルポートがありますが、使用できません。
3	**ACアダプタジャック**	ACアダプタを接続して電源を供給します。
4	**給電／データ通信端子**	IT-G400へ電源を供給およびデータ通信を行う端子です。
5	**充電池パック充電端子**	充電池パックを充電する端子です。
6	**充電池パック 充電状態LED**	充電状態を表示します。 赤色点灯：充電中 緑色点灯：充電完了 赤・緑色交互に点滅：電池パックの異常または充電可能温度範囲外

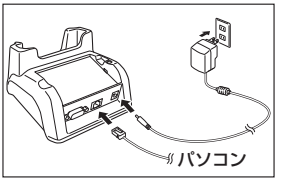
電源の取り付けかたと接続

LANクレードルの電源は、付属のACアダプタを使用してください。

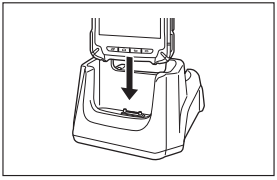
1 LANクレードルの背面にあるACアダプタジャックへACアダプタを差し込みます。

2 ACアダプタをコンセントに接続します。

3 LANを使用するときは、LAN用ポートにLANケーブルを接続し、パソコンやHUBへ接続します。



4 IT-G400の底面の端子とLANクレードルの給電端子を合わせるようにしてから、IT-G400をLANクレードルに装着します。



使用上のご注意

- 満充電状態の電池が装着されていてもLANクレードルにセットすると充電が開始されます。満充電表示になるまで数分掛かる場合があります。
- 高低温の環境下では、充電池パック保護のための充電制御が行われます。この温度範囲では、充電状態LEDが緑色点灯し充電完了となっても電池残量が100%にならないことがあります。
- 給電端子は水などで濡らすと感電や発火の原因となり、また汚れていると接触が悪くなり充電機能が低下します。安全のためACアダプタを抜いてから、給電端子を乾いた布や綿棒などで拭いて清掃してください。
- ACアダプタをコンセントやIT-G400から抜くときは、コードを引っ張らずにプラグやコネクタ部分を持って抜いてください。

LANクレードル(HA-R62IO)の仕様

1. LAN仕様
通信方式　　：IEEE 802.3準拠
メディアタイプ：10base-T/100base-TX自動切換

2. 充電仕様
充電方式　　：定電流電圧方式
充電時間　　：約4時間(標準充電池パック)
　　：約8時間(大容量充電池パック)

3. ACアダプタ仕様
規格名　　：ADS-25SGP-06
入力　　：AC100-240V 50/60Hz 0.7A
出力　　：DC5V 4A

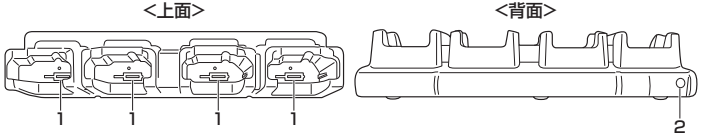
4. 外形寸法・質量
外形寸法　　：約136(幅)×116(奥行)×81(高さ)mm
質量　　：330g

5. 動作環境
動作温度　　：0～40℃
動作湿度　　：10～90%RH(結露なきこと)

4 連集合充電器 (HA-R38CHG)

4連集合充電器はIT-G400 4台を同時に充電することができます。

各部の名称とはたらき



1	給電端子	IT-G400へ電源を供給する端子です。
2	ACアダプタジャック	ACアダプタを接続して電源を供給します。

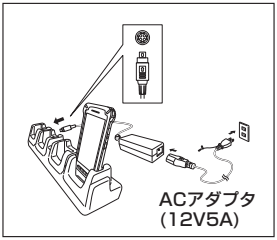
電源の取り付けかたと接続

4連集合充電器の電源は、付属のACアダプタを使用してください。

1 4連集合充電器のACアダプタジャックにACアダプタのコネクタを挿し込みます。

2 別売のACコードのプラグをコンセントに接続します。

3 IT-G400底面の端子と4連集合充電器の給電端子を合わせるようにしてから、IT-G400を4連集合充電器に装着します。



使用上のご注意

- 満充電状態の電池が装着されていても4連集合充電器にセットすると充電が開始され、満充電表示になるまで数分かかる場合があります。
- 給電端子は水などで濡らすと感電や発火の原因となり、また汚れていると接触が悪くなり充電機能が低下します。安全のためACアダプタを抜いてから、給電端子を乾いた布や綿棒などで拭いて清掃してください。
- 本体を装着したままACアダプタを抜かないでください。
- ACアダプタをコンセントやIT-G400から抜くときは、コードを引っ張らずにプラグやコネクタ部分を持って抜いてください。

4連集合充電器(HA-R38CHG)の仕様

1. 充電仕様

充電方式	：定電流電圧方式
充電時間	：約4時間(標準充電池パック)
	：約8時間(大容量充電池パック)

2. ACアダプタ仕様

規格名	：CGSW-1205000
入力	：AC100-240V 50/60Hz 1.5A
出力	：DC12V 5A

3. 外形寸法・質量

外形寸法	：約450(幅)×100(奥行)×90(高さ)mm
質量	：約800g

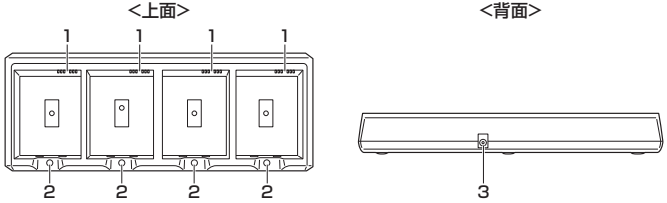
4. 動作環境

動作温度	：0～40℃
動作湿度	：10～90%RH(結露なきこと)

4連バッテリ充電器（HA-R34CHG）

4連バッテリ充電器は、充電池パック4個を同時に充電することができます。

各部の名称とはたらき

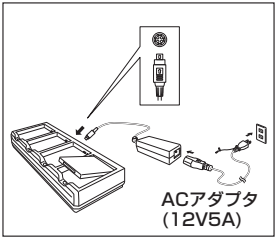


1	**充電端子**	充電池パックを充電する端子です。
2	**充電状態LED**	充電状態を表示します。 赤色点灯：充電中 緑色点灯：充電完了 赤・緑色交互に点滅：電池パックの異常または充電可能温度範囲外
3	**ACアダプタジャック**	ACアダプタを接続して電源を供給します。

電源の取り付けかたと接続

4連バッテリ充電器の電源は、付属のACアダプタを使用してください。

1. 4連バッテリ充電器のACアダプタジャックにACアダプタのコネクタを挿し込みます。
2. 別売のACコードのプラグをコンセントに接続します。
3. 充電池パックの端子の方向に注意して4連バッテリ充電器に取り付けます。



充電状態LEDの表示

赤色点灯　　：充電中
緑色点灯　　：充電完了
赤・緑色交互に点滅：電池パックの異常または充電可能温度範囲外

使用上のご注意

- 満充電状態の充電池パックを4連バッテリ充電器にセットすると充電が開始され、満充電表示になるまで数分かかる場合があります。
- 充電端子は水などで濡らすと感電や発火の原因となり、また汚れていると接触が悪くなり充電機能が低下します。安全のためACアダプタを抜いてから、給電端子を乾いた布や綿棒などで拭いて清掃してください。
- 充電中に充電池が熱くなることがありますが、異常ではありません。
- 充電中は充電器の上に物を乗せないでください。
- ACアダプタをコンセントやIT-G400から抜くときは、コードを引っ張らずにプラグやコネクタ部分を持って抜いてください。

4連バッテリ充電器(HA-R34CHG)の仕様

1. 充電仕様

充電方式	：定電流電圧方式
充電時間	：約4時間(標準充電池パック)
	：約8時間(大容量充電池パック)

2. ACアダプタ仕様

規格名	：CGSW-1205000
入力	：AC100-240V 50/60Hz 1.5A
出力	：DC12V 5A

3. 外形寸法・質量

外形寸法	：約256(幅)×105(奥行)×37(高さ)mm
質量	：約435g

4. 動作環境

動作温度	：0～40℃
動作湿度	：20～90%RH(結露なきこと)

USB ケーブル (HA-R81USBC)

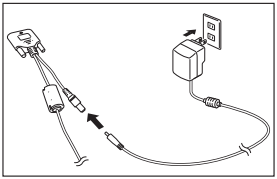
USBケーブルは、IT-G400とパソコンを接続することができます。また、IT-G400へ電源供給をすることができます。

電源の取り付けかたと接続

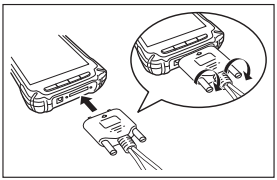
USBケーブルを使用する場合は、本体付属のACアダプタを使用してください。

1 USBケーブルのACアダプタジャックへACアダプタを差し込みます。

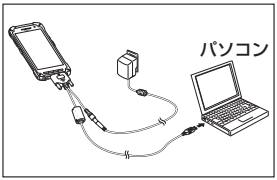
2 ACアダプタをコンセントに接続します。



3 IT-G400底面の端子とUSBケーブルの端子を合わせるようにしてから、IT-G400にUSBケーブルを接続します。



4 パソコンと接続するときは、USB用ポートに接続します。

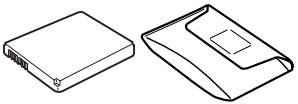


使用上のご注意

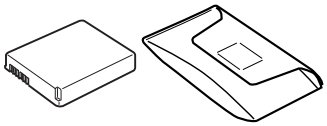
- USBケーブルは取り付ける向きが決まっています。間違った向きで取り付けようとして無理に押し込んだりしないようにご注意ください。
- 本体やUSBケーブルの給電／データ通信端子は水などで濡らすと感電や発火の原因となり、また汚れていると接触が悪くなり充電機能が低下します。安全のためACアダプタおよびUSBケーブルを抜いてから、給電端子を乾いた布や綿棒などで拭いて清掃してください。
- 本体やUSBケーブルの給電／データ通信端子は絶対にショートさせないでください。ショートさせると故障の原因となります。
- USBケーブルを接続するときは、必ずIT-G400専用のACアダプタ(AD-S10050B)をUSBケーブルに接続して使用してください。ACアダプタを接続しないとUSB通信が不安定になることがあります。

充電池パック(HA-R20BAT/HA-R21LBAT)の取り扱い

HA-R20BAT



HA-R21LBAT



本機は、ご使用時間やご使用環境に応じ、2種類の容量の充電池パックを用意しております。

使用上のご注意

- 充電池パックを本体から外して保管するときは、必ず専用のソフトケースに入れてください。
- 充電池パックを長期間使用されない場合、自然放電や充電池パックの自己消費により使用できる容量が低下します。この充電池パックを満充電にしても使用時間等の性能が満足できない場合は、寿命と思われますので、新しいものと交換してください。
- 充電池パックをお買い求めいただく際には、カシオ純正の充電池パックをご購入ください。

標準充電池パック(HA-R20BAT)の仕様

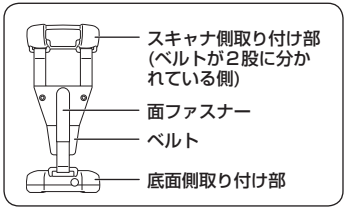
型式： HA-R20BAT
公称容量： 2900mAh/11.2Wh
公称電圧： 3.85V
外形寸法： 約幅57.5×奥行き76×高さ6.9mm
質量： 約54g
付属品： ソフトケース

大容量充電池パック(HA-R21LBAT)の仕様

型式： HA-R21LBAT
公称容量： 5800mAh/22.4Wh
公称電圧： 3.85V
外形寸法： 約幅57.5×奥行き76×高さ11mm
質量： 約98g
付属品： ソフトケース

ハンドベルト (HA-R93HB)

ハンドベルト(HA-R93HB) は、IT-G400 に取り付けて使用します。



取り付け方

次の手順で取り付けてください。

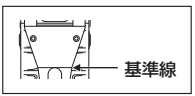
1 ハンドベルトのスキャナ側取り付け部をIT-G400のスキャナ部にはめ込みます。



2 ハンドベルトの底面側取り付け部をIT-G400の底面にはめ込みます。

ポイント!

ベルトを装着し易い長さに調整(基準線に面ファスナーの先端を合わせる)してから装着してください。

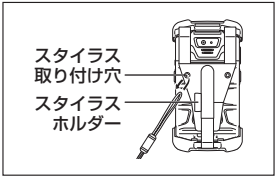




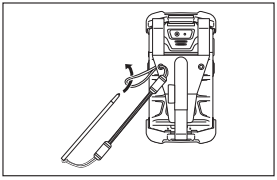
スタイラス(ペン)の取り付け方

次の手順で取り付けてください。

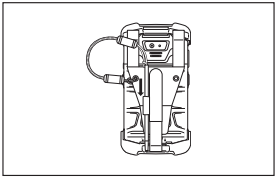
1 ハンドベルトのスタイラス(ペン)取り付け穴にスタイラス(ペン)の細いひもの輪の部分を通します。



2 スタイラス(ペン)のペン先から細いひもの輪に通します。



・ スタイラス(ペン)を使用しないときは必ずスタイラスホルダーにセットしてください。



ハンドベルト装着時のクレードルへ装着のしかた

IT-G400をクレードル(HA-R60IO ／ HA-R62IO ／ HA-R38CHG)に装着する場合、底面側取り付け部をIT-G400から取り外してから装着してください。

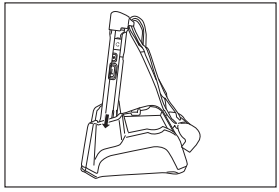
1 ハンドベルトの底面側取り付け部をIT-G400から取り外します。

ポイント!

ベルトを取り外し易い長さに調整(基準線に面ファスナーの先端を合わせる)してから取り外してください。



2 ハンドベルトをクレードル装着の邪魔にならないように避け、IT-G400の底面の端子とクレードルの給電端子を合わせるようにしてから、IT-G400をクレードルに装着します。

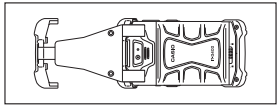


ハンドベルト装着時の充電池パック交換のしかた

充電池パックを交換する場合、底面側取り付け部をIT-G400から取り外してから交換してください。

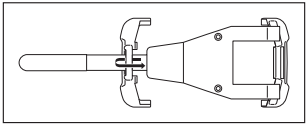
1 クレードルへ装着する場合と同様、ハンドベルトの底面側取り付け部をIT-G400から取り外します。

2 図のようにハンドベルトをスキャナ側にめくり、充電池パックの交換を行います。（**充電池パックの交換は19ページ**を参照してください。）

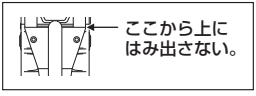


使用上のご注意

- **ベルトが底面側取り付け部から外れた場合は、図のようにベルトを底面側取り付け部に取り付けます。**



- **面ファスナーは適切な長さになるように調整してください。**
- **面ファスナーを締めすぎると、面ファスナーの先端がカメラの画角に入るため、締めすぎないようにしてください。**



修理に関する窓口

修理の相談窓口

●修理依頼前の故障・修理・機能に関するご質問に電話でお答えします。

情報機器コールセンター

ナビダイヤル® **0570-022066**

携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

受付時間：月曜日～土曜日
AM9:00 ～ PM5:30
（日・祝日、弊社指定休業日は除く）

修理品受付窓口

●修理依頼後の返却予定日、修理料金、故障内容などの問い合わせにつきましては下記窓口にお問い合わせください。

カシオPAリペアセンター

ナビダイヤル® **0570-011330**

市内通話料金でご利用いただけます。

受付時間：月曜日～金曜日
AM9:00 ～ PM5:30
（土・日・祝日、年末年始、夏期休暇は除く）

住　　所：〒405-0075
山梨県笛吹市一宮町東原911-3

携帯電話・PHS・IP電話等をご利用の場合、
055-347-7211にお掛けください。

カシオ計算機株式会社

〒151-8543 東京都渋谷区本町1-6-2
☎03-5334-4638(代)

PN410522-004
MO2010-D

©2017 CASIO COMPUTER CO., LTD.